

# 平成 30 年度事業計画

## 1. 目 的

観光地としての高尾山の魅力を未来へ継承するという、高尾山応援基金の目的を具現化するための事業として、これまで高尾山応援基金運営協議会で検討した活動支援事業・参加型事業・課題解決事業の 3 本を柱に事業を行う。

## 2. 事 業

### (ア) 活動支援事業

高尾山の魅力を高める活動を行う団体に対して、活動費の助成を行う。活動を支援することを通じて、高尾山の魅力を高め、さらに活性化させるとともに、次世代につながる担い手となる活動団体を育成する。

- ブッポウソウの個体数回復事業

補助団体	八王子・日野カワセミ会
事業内容	高尾山に夏鳥として飛来していたが姿の見えなくなっている環境省指定の絶滅危惧種ブッポウソウに対し、巣箱設置による保護を行い繁殖個体数が回復を目指す。
実施時期	未定
予算額	10 万円（調整中）
その他	明治の森高尾国定公園 50 周年記念イベント 広島県や岡山県などで巣箱設置による個体数の回復実績あり。

### (イ) 課題解決事業

高尾山の魅力を高めるために課題解決を行うためのプロジェクトを行う。平成 29 年度のイベントでのアンケート・聞き取り調査を踏まえて、外国人、子育て層などに対して、高尾山を楽しむために必要な情報の発信を行う。

- 情報発信事業

事業内容	位置情報アプリを利用した情報発信を試行的に行う。 提供する情報の中で「ごみの持ち帰り」をはじめとした高尾山ルールの周知等を行う。
実施時期	8/11 の山の日イベントよりスタート
予算額	無料（試行のため）
協力団体	(株)夢現舎

その他 提供する情報は、高尾山に関わる既存の HP。情報元にリンクの許可は必要。  
アプリは多言語に対応しており、情報元の HP が多言語であれば、多言語表示が可能。

#### (ウ) 参加型事業

高尾山の魅力を多くの人たちに伝えることを通じて、さらに高尾山の魅力を高める活動に関わる担い手の創出を目的とした参加型イベント等を開催する。

- 八王子産材による箸作り体験

事業内容 高尾山を訪れた小学生を対象に、八王子産材を用いた箸作り体験教室を行い、木工体験を通して、自然に親しみ、高尾山の自然に対して興味を持ってもらう。

実施時期 8/11～12（山の日イベントの PR 活動と同時開催）

予算額 3 万円（昨年度実績）

その他 昨年に今年度 2 回目

- クイズイベント

事業内容 情報発信事業で利用する位置情報アプリの導入者を対象に、高尾山内の特定のエリア（9 か所程度）でクイズを発信し、正解者にアプリ内でスタンプを発行する形式の、スタンプラリーイベントを行う。

実施時期 8/11～8/31  
山の日イベントの PR 活動と連動開催

予算額 無料（試行のため）  
スタンプラリーの景品は別途

協力団体 (株)夢現舎

その他 高尾山応援基金 1 周年記念事業として行う。  
好評であれば「もみじまつり」「若葉まつり」でも取り組み可能。

### 3. 募金活動

- ① 若葉まつり 平成 30 年 5 月 19 日（土）20 日（日）  
※ 実施済のため詳細は次ページ参照
- ② 山の日 平成 30 年 8 月 11 日（土）12 日（日）
- ③ もみじまつり 平成 30 年 11 月 10 日（土）12 日（日）
- ④ 節分会（会長案） 平成 31 年 2 月 3 日（日）

### 4. その他

#### (ア) 事務局運営費

事業費のほか、事務局運営として、10 万円を計上する。

#### (イ) インターネット HP 開設費

寄付集めなどの活動を開始したが、基金に関する情報発信が対応できていない。基金の説明責任を果たすために、HP を事務局である観光コンベンション協会のサイト内に設置することとし、ホームページの体裁を整えるための初期経費 10 万円を計上する。